

## ミリオンセラー絵本にみる「食」

調査研究部 上田 晶子

筆者はこれまで、乳幼児期から健全な食生活を習慣づけられるような食育のあり方について関心を持ってきた。そして未就学児を対象にする場合は、絵本などの教材をツールとするのが有効ではないだろうか、と考えた。

本稿では、1950年代以降に出版され、現在まで家庭、幼稚園や保育園、図書館で多くの子どもたちに親しまれてきた創作絵本のうち、累計で約100万冊以上を売り上げた「ミリオンセラー絵本」<sup>(注)</sup>を取りあげる。これらの絵本を食育の視点で概観することにより、どのような絵本が子どもたちに食の意義を伝えてきたのかをご紹介しますこととしたい。

先ず食育の視点を示すにあたっては、絵本の分類を行った二つの先行研究を参考にした。ひとつは「絵本心理学」を提唱した佐々木宏子氏が制作した「子どもの心を理解するための絵本データベース」における、「食べる」「味わう」など食関連の主題である。

もうひとつは堤千代子氏らが論考「絵本の中の食育」において、絵本の中で展開される物語や内容をもとに行った「食品の知識を得る」など9つの分類である。堤氏らは絵本を用いた食育について、幼児教育を専攻する学生と効果を検証している経過もあり、本稿では食に特化した分類方法として採用した。

ミリオンセラー絵本の中では、食をテーマとしているか、食に関する場面が登場する絵本を21種見いだすことが出来た。さらにこれらを、9つの分類に当てはめ、発行順に並べ替えたのが表1である。

これらの絵本は必ずしも食育を目的として創作されたわけではなく、また一冊の絵本に複数の意味が込められる結果となるものもある。例えば挨拶は「マナーを学ぶ」ことだが、結果的に「食べ物への感謝」にもつながる。

なお「郷土料理」の絵本は、ミリオンセラー絵本の中では見あたらなかった。家庭内での食文化伝承が難しくなった1990年代以降多くなったテーマであること、絵本とはいえども、むしろ学齢期になって理解が深まる内容であることも理由に挙げられよう。2005年の「食育基本法」施行以前から「食農教育」を推進した農山漁村文化協会をはじめ、一人の作家が、食材や季節という切り口で絵本をつくり、シリーズ化する例もみられる。

読書の秋である。ご家庭の実情に合わせて絵本を選び、保護者と子どもの時間を共有する、というのもよいのではないだろうか。

<sup>(注)</sup> 本稿で参考にしたのは、出版販売会社（取次）のトーハンが発行している、絵本ガイドとして書店等で配布のパンフレット『ミリオンぶっく』2010年度版である。累計売上90万冊を超えた絵本105種、童話16種を「ミリオンぶっく」とし、初版発行順に1950年代から1990年代までの10年区切りで絵本を配置、表紙写真、タイトル、作者名、内容要旨、本体価格、出版社名などの書誌データを紹介している。

また家庭で読み聞かせを行う際の目安となるよう「0才～」「2才～」「4才～」「6才～」と、対象年齢も表示している。

表1 ミリオンセラー絵本に見る「食」

1. 食品の知識を得る

	タイトル	著者・编者(文/絵/訳)	出版社	出版年月	ページ数	サイズ (縦×横)	対象年齢	本体価格	売上冊数
1	にんじん	せなけいこ	福音館書店	1969. 11	23	17×17cm	0才～	¥600	131万冊
2	くだもの	平山和子	福音館書店	1981. 10	24	22×21cm	0才～	¥800	124万冊

2. 調理・料理の楽しさを学ぶ

1	ぐりとぐら	なかがわりえこ/おおむらゆりこ	福音館書店	1967. 01	27	19×27cm	4才～	¥800	425万冊
2	しろくまちゃんのほっとけーき	わかやまけん	こぐま社	1972. 10	20	20×22cm	0才～	¥800	213万冊
3	からすのパンやさん	かこさとし	偕成社	1973. 09	32	26×21cm	4才～	¥1,000	191万冊
4	おばけのてんぷら	せなけいこ	ポプラ社	1976. 11	32	24×11cm	2才～	¥1,200	90万冊

3. 食物連鎖・命・栽培・環境を学ぶ

1	はらぺこあおむし	エリック・カール/もりひさし	偕成社	1976. 05	24	22×29cm	4才～	¥1,200	311万冊
2	ボードブック・はらぺこあおむし	エリック・カール/もりひさし	偕成社	1997. 10	24	13×18cm	2才～	¥900	117万冊

4. 食べ物と健康の関係を知る

1	ははのははなし	加古里子	福音館書店	1972. 03	23	25×21cm	4才～	¥900	113万冊
2	みんなうんち	五味太郎	福音館書店	1981. 02	27	25×21cm	2才～	¥900	103万冊

5. 伝統行事や行事食を知る

1	ぐりとぐらのおきゃくさま	なかがわりえこ/やまわきゆりこ	福音館書店	1967. 06	27	27×20cm	4才～	¥800	250万冊
---	--------------	-----------------	-------	----------	----	---------	-----	------	-------

6. 郷土料理を知る(該当なし)

7. 食事のマナーを学ぶ

1	おさじさん	松谷みよ子/東光寺啓	童心社	1969. 08	20	21×19cm	0才～	¥700	98万冊
2	いただきますあそび	きむらゆういち	偕成社	1988. 12	29	22×19cm	0才～	¥680	132万冊

8. 人との関わりを育て食べ物と心の関係を知る

1	ひとまねごさる	H. A. レイ/光吉夏弥	岩波書店	1954. 12	48	19×13cm	4才～	¥640	116万冊
2	おおきなかぶ	(ロシア民話)A・トルストイ/ 佐藤忠良/内田莉沙子	福音館書店	1966. 06	27	20×27cm	2才～	¥800	244万冊
3	11びきのねこ	馬場のぼる	こぐま社	1967. 04	40	27×19cm	4才～	¥1,200	135万冊
4	11びきのねことあほうどり	馬場のぼる	こぐま社	1972. 11	40	27×19cm	4才～	¥1,200	91万冊
5	ピーターラビットの絵本第1集 1. ピーターラビットのおはなし 2. ベンジャミンバニーのおはなし 3. フロブシーのこどもたち	ビアトリクス・ポター/ いしいももこ	福音館書店	1971. 11	56	15×11cm	4才～	¥2,100	147万冊
6	おしゃべりなたまごやき	寺村輝夫/長新太	福音館書店	1972. 12	32	26×26cm	4才～	¥1,200	92万冊
7	はじめてのおつかい	筒井頼子/林明子	福音館書店	1977. 04	32	21×27cm	4才～	¥800	197万冊
8	14ひきのあさごはん	いわむらかずお	童心社	1983. 07	32	27×19cm	2才～	¥1,200	107万冊

9. 食べ物に感謝する心を育てる…既出の7.2『いただきますあそび』と、8.8『14ひきのあさごはん』の2種。

出典：ミリオンぶっく 2010年度版。TOHAN (2009年12月), 国立国会図書館NDL-OPAC <http://opac.ndl.go.jp/> 等を参考に筆者作成。なお、本体価格、売上冊数は2009年10月現在のものである。

参考文献：1. 佐々木宏子, 絵本の心理学：子どもの心を理解するために。新曜社, 2000。

「子どもの心を理解するための絵本データベース」では2,820冊の絵本を対象に「生活と自立」「自我・自己形成」, 「友達・遊び」「性格」「心」「家族」の6つの大主題、さらに280の主題を設定した。

ウェブサイト [http://www.naruto-u.ac.jp/db/ehon/ehon\\_k-www.php](http://www.naruto-u.ac.jp/db/ehon/ehon_k-www.php)

2. 堤千代子, 森恵子, 永島倫子, 菅淑江, 絵本の中の食育。中国学園紀要。2008, No. 7, p. 177-188。